

令和7年度 第4次広島市食育推進計画に係る主な取組及び令和8年度計画（広島市食育推進会議 委員推薦団体分）

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
市私立幼稚園協会	<p>・年齢に応じた内容で、和食をはじめ、食育に興味・関心を持たせるための取組を行った。</p> <p>★<u>輪食の大切さを知り、テレビやゲーム等から離れ、会話を楽しみながら味わって食べる</u><u>ことについて啓発した。</u></p> <p>・食事のマナーや、食べ物の大切さを伝えた。</p> <p>・よく噛んで食べることの大切さについて、保護者へ啓発するとともに、園児への指導を行った。</p> <p>・収穫の喜びを体験し、食べ物に興味・関心を持たせる取組として、芋掘りやたまねぎ掘り、米作りや野菜栽培等を行った。</p> <p>★<u>自園給食があるところは、積極的に広島県産の食材を取り入れた。</u></p> <p>★<u>保護者に、園だより等で旬の地元の食材等を知らせた。</u></p>	<p>・令和7年度と同様</p> <p>・食がいのちにつながることを伝える</p>	○		○		○	○	○
市私立保育協会	<p>【給食での取組】</p> <p>★給食の献立に「わ食」を取り入れるようにした。また、給食の食材は、季節感や地域性を考慮し、品質がよく、幅広い種類のものを使用するとともに、<u>広島県産の食材を可能な範囲で取り入れた。</u></p> <p>・減塩・薄味の調理を行った。</p> <p>・除去食対応を中心に、食物アレルギー対応を行った。</p> <p>・園児に対し、3色分けした栄養ボードを使って給食食材をグループ分けし、栄養の働き等について伝えた。</p> <p>・各年齢別に年間指導計画を立て、年齢にあわせて食事マナーを教えた。</p> <p>・よく噛んで食べるよう指導し、「噛ミング30運動」を推進した。</p> <p>・調理室や給食室等を衛生に保つとともに、園児に対し、食事の前の「手洗い」を習慣づけた。</p>	<p>・令和7年度と同様</p>	○	○	○	○	○	○	○

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
市私立保育協会	<p>【保護者への啓発】</p> <p>★「給食だより」に「わ食」・「嚙ミング30運動」・「つなぐ・つながる地産地消推進事業」に関する内容を掲載し、家庭に配布した。</p> <p>★特に朝ごはんの大切さを伝え、生活リズムの定着を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育参観等で、給食参観や試食、食についての紙芝居や講演等を行い、必要に応じて個人懇談を行った。 ・給食だよりや給食・献立表の展示により、給食についての情報を提供した。 <p>【各保育園での取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米や野菜づくり、芋掘り等を体験し、収穫の喜びを得たり、食材に興味を持たせるための取組を行った。 ・食材の魚に触れたり、料理することにより、魚に親しむ体験を行った。 <p>★地域の食文化に触れる取組を行った（地域の人とのもちつき、地域でとれたもので切干大根や干し柿等を作る、地域の人と一緒に食事をする等）。</p>	・令和7年度と同様	○	○	○	○	○	○	○
市PTA協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・市給食献立作成委員の選出 <p>★阿戸小中一貫教育校における、農業体験を通じた食育活動の実施</p> <p>★同校にて、昨年度途中より「@ファーム」という中学生による畑での野菜作りをスタートした。</p> <p>★佐伯区 PTA 連合会主催イベントで、久保アグリファームでのバター作りと餌やり体験を実施（予想を超える400人弱の応募あり）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度と同様（佐伯区 PTA 連合会主催イベントの実施内容は検討中。） 	○		○			○	
市医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー対応について、専門医として指導 ・小・中学校における健康管理プログラムの導入 ・各学校での学校保健委員会への参画 ・学校でのアレルギー対応への協力 <div> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー疾患対策委員会の開催 ・アレルギー対応研修会の開催 </div>	・令和7年度と同様			○				

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
市歯科衛生連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 噛ミング30運動（よく噛むことの大切さ）を含む、歯と口の健康の重要性について周知するための活動を行った。 <div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市歯科医師会学校歯科医協議会での公開講座（11月27日開催、参加者42名） 「もう一歩踏み出す学校歯科保健へ」 ・ 保育園での噛ミング30教室 ・ 市民を対象とした講演活動 ・ 医療・介護専門職を対象とした講演活動 ・ マスコミを活用した広報活動 ・ 第65回市学校保健大会「よい歯の集い」 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度と同様 ★<u>噛ミング30運動と朝食の重要性について、SNSやラジオ番組で周知を行う予定</u> 			○		○		
県栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おくちの健康展」や「栄養の日」事業で、チェック表やゲームを通して栄養バランスのとれた食事について学ぶ取り組みを行った。また、これらの事業や各市町健康まつり等で、食生活相談を実施し、栄養バランスのとれた食事について啓発活動を行った。 ★<u>食育啓発運動として、朝食摂取の大切さ等について啓発活動を行った。</u> ・ エコ&ヘルシークッキング講習会や県民フォーラム事業で、レシピの情報提供を行った。 ・ 「おくちの健康展」で、「よく噛んで食べることの大切さ」をゲームやパンフレットを通して周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度と同様 	○	○	○	○	○		
市農業振興協議会	<ul style="list-style-type: none"> ★<u>学校給食への支援</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校給食へ食材を出荷 ・ 地元食材を使用した独自献立に協力 ★<u>地域の品評会、農業祭へ参加し、広島市農業の振興、地域の活性化を図った。</u> ★<u>各地域における伝統野菜（広島菜、祇園パセリ等）や地域振興品目を活用した食農教育活動の実施</u> ★<u>農業体験の実施</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島菜、サツマイモ等の定植等の農業体験の実施 ・ “地産地消” ツアーを実施 ★<u>“ひろしまそだち”活動として、SNS等を活用したレシピの配信や“地産地消” ツアーを実施</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度と同様 	○		○	○		○	○

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
市農業振興協議会	<p>★“ひろしまそだち” 産品のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの消費者の皆様に安心・安全・新鮮な“ひろしまそだち”の農産物を提供できるよう、生産者と消費者との結びつき強化を図った。 ・「地産地消」を基盤とした消費者ニーズに即した農畜産物の生産販売のPRを行った。 <p>★農畜産物の対面販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA広島市の産直市、朝市、とれたて元気市での店頭販売を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ▶生産者の顔が見えることで、生産者と消費者との結びつき強化を図ることができる。 ▶レシピを掲示、配布する等、食べ方提案を行うことで、消費拡大に努める。 <p>★ひろしまフードフェスティバルへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ひろしまそだち”産品、広島市内産の農産物のおいしい食べ方の紹介や試食を通じて来場者に提案する等の産品PRを実施。また、これらの消費拡大を図り、地産地消を推進。 <p>・「広島市農業振興協議会だより」を年に1回発行し、協議会の中にある農事研究会、専門委員会、畜産関係団体での活動を発信した。</p>	・令和7年度と同様	○		○	○		○	○
市漁業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・広島かき子ども体験隊を1月と3月に開催予定 <p>★ひろしまフードフェスティバルへ参加し、カキフライを販売した。</p>	・令和7年度と同様						○	○
日本チェーンストア協会中国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の廃棄を減らす取り組み ・フードドライブの実施 ・「スマイル！ひろしま食品ロス削減協力店」として、てまえどり推進、啓発イベント参加 ・食べきりサイズ、少量サイズの商品販売 ・大学生が考案したおせちの販売 ・「健康」や「栄養」などをテーマとした売台の設置 ・メーカーと協働し、お客さまが野菜摂取量を推定できる機会を提供 ・「フードロス削減ポスター」のデザイン案を児童・生徒から募集 ・子どもが楽しめる手前どり促進企画の導入 <p>★地産地消コーナーの展開</p> <p>★高校生や大学生が育てた畜産物の販売や発表会の実施</p>	・令和7年度と同様	○	○	○				○

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
県スーパーマーケット協会（正会員企業フレスタホールディングス）	<p>【店頭やSNS等を活用した取組】</p> <ul style="list-style-type: none">商品の販売計画に二十四節気を取り入れ、和食をはじめ旬の食材や季節を楽しむ行事食の提案（店頭、広告チラシや掲示物、SNSなどを活用）★<u>行事食やパーティーメニューなどの紹介を通じ、みんなで食卓を囲みたくなるメニューを提案（店頭、広告チラシや掲示物、SNSなどを活用）</u>店頭にて「てまえどり運動」の啓発、啓発物の掲出家庭で発生する食品廃棄量削減に関する啓発、啓発物の掲出巻き寿司やクリスマスケーキなど季節商品の予約販売強化、店頭販売時間を短縮し廃棄や過剰製造を抑制★<u>世代やライフスタイルに合わせた朝食メニューの提案（店頭、広告チラシや掲示物、アプリ、SNSなどを活用）</u>★<u>朝食向き商品の拡充</u>管理栄養士監修の総菜や減塩商品の拡充★<u>店頭にて野菜摂取や朝食喫食率の向上、栄養バランスや減塩につながる啓発物の掲出、健康コラムなどの情報発信</u>保健センターと協働し、店頭ディスプレイにて地域の健康情報の発信店頭にて健康イベントの開催店頭にて食育ハンドブックの配布噛むことの大切さに係わる健康情報の発信咀嚼力を鍛える食材や食事の提案★<u>地場産物や地域の伝統食をアレンジした商品開発</u>県販売・連携推進課の「OK!!広島」「推し食グランプリ」へ参画し、広島の食の魅力を発信 <p>【関係機関等と連携したイベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none">食べ物の大切さや家庭で出る食ロスを減らす環境にやさしい工夫を学ぶエコ料理教室の開催小学校へ食に係わる出前授業の実施大学生と連携した食育イベントの実施大学生と連携し、同世代から親子向けの食育イベントを実施ガムメーカーと連携した健康イベントの実施産地見学や農業体験イベントの実施魚の競り体験や魚のさばきかた教室などの水産業体験イベントの実施日本の伝統食を学ぶ食育イベント（みそづくり、おはぎづくり、寿司づくりなど）県観光連盟との協働による、牡蠣の日イベントの実施 <p>★<u>こども食堂や地域食堂など、供食や交流の場への支援</u></p>								
	<ul style="list-style-type: none">令和7年度と同様広島市（健康推進課・農政課・環境政策課）及び広島県と連携し、野菜摂取量や朝食喫食率の向上、食品ロス削減をめざし、店頭にて啓発物の掲出・レシピ配布・店内放送などの実施骨のリテラシー向上に向けた取り組み県と連携し、広島の食の魅力を発信する食体験、体験へ誘導する仕組みづくり	○	○	○	○	○	○	○	

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
セブン・イレブン・ジャパン	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養バランスのとれた食事の為にカップデリ等買い合わせの提案をした。 ・給食でなじみのある商品の開発を継続し、販売を通じて食育に関する情報の継続。 ・地域に根差したメニューの開発 ・店舗における販促物の掲示を継続。 ・お客様のご要望や質問に対して出来る範囲での情報提供とご案内を継続 <p>★広島県庁との取り組みの中で、11月に広島フェア2年連続で開催。記者会見と共に広島県の為に商品開発をし、広島県の食材等をPR（ほうれん草、小松菜等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども議会と連携した商品の発売を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の調味料を使用したり、味付けを再現した和惣菜メニューの品揃えを強化する <p>★<u>小学校の国語の教科書に採用されている物語に登場する商品の発売、その他給食で人気のあるひろしま給食メニューの発売</u></p> <p>★<u>市内にある大学の学生さんと、個食や栄養摂取の課題に対して解決の糸口となる商品の開発と販売を実施する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品に使用する農産物の収穫体験などを実施し、農産物に親しみを持ってもらう為の取り組みを実施 <p>★<u>広島フェアと題し、県産食材を使用したメニューを同時に複数発売することで農畜産物の優位性などをPR</u></p>							
市食品衛生協会	<p>★「<u>わ食の日</u>」の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島市の指定を受けて実施している食品衛生責任者養成講習会及び食品衛生責任者実務講習会の受講者に講習会の開始前の空き時間に、講習会の説明と併せて「わ食の日」チラシの内容を自動で流し、啓発を行った。 ・協会のホームページで「わ食の日」の簡易な紹介を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生協会（食品衛生指導員）と広島市生活衛生推進員（市民ボランティア）が協働し、児童館、区民まつり、公民館まつり等の地域イベントや依頼を受けて、こどもを中心として、広く市民に「食中毒予防や感染予防のための正しい手洗い」の大切さについて説明し、体験型の手洗い講習を実施した他、手洗いのチラシ等啓発資料の配布等を行った。今年度はフラワーフェスティバル期間中のこどもの日に手洗い教室を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度と同様 <p>★「<u>食の体験</u>」、「<u>消費拡大</u>」、「<u>地産地消</u>」、「<u>食品衛生</u>」等について啓発を行う目的で料理方法等の講習会を計画</p>							

団体	令和7年度取組状況	令和8年度計画	重点プログラム						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
広島消費者協会	<p>★シニア世代における地域コミュニティでの共食の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブ、SDGsに関連した学習会（株）フレスタ共催）を実施。 ・毎月、ゴミゼロキャンペーンに参加。 ・消費者大学の講座内で「食」について取り上げ、発酵食や免疫強化を重点的に学習した。 ・口腔機能の低下を防ぐことがフレイル予防に直結すること等を機会ある毎に発信した。 ・県環境局管轄の公益社団法人が運営しているイベントに参加。自治体推奨農産物の収穫、ふるさと納税返礼品など六次化産業の取組を把握した。 <p>★産地交流会の実施</p> <p>江田島オリーブファクトリーを訪問し、オイルの特徴に関する学習等を行った（10月末実施、参加者27名）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関連企業と情報共有していく。 ・消費者大学の講座内容を吟味し、タイムリーな話題もプラスしつつ工夫してすすめる。 ・グミゼリーを使用した咀嚼能力測定をイベントで役立てる等、これまで以上に関心を高めていく。 ・イベントに参加して得た新たな知識や体験を発信していく。 ・産地交流会について、会員の関心度を深めていける内容で交渉し、QOLに着眼したものを心がけていく。 	○	○			○	○	○
市民生委員児童委員協議会	<p>★ほぼ全地区にある“こども食堂”は、対象者を広げたり、メニューレシピを示したり、交流コーナーを設けるなど、いろいろ工夫をして「輪食」の楽しさや重要性を伝えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー入口に“今日の給食メニュー”が書かれていて、材料やレシピが記入されている時もあり、こども達と給食の話で盛り上がった。 ・いきいきサロン等で保健師からの口腔ケア研修をしてもらい周知を図った。また、まごころ弁当配膳時や訪問見守りの時に口腔ケアの話をして健康状態を聞く糸口にした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度と同様 	○		○		○		
団体数			10	6	12	4	7	9	8